日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	インテリアデザイン実習3B

科目基礎情報

開設学科	インテリアデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書：Vectorworksパーフェクトバイブル				

担当教員情報

担当教員	長沼みか	実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー

学習目的

パソコンを使用して2Dと3Dでの操作方法を身につけ、インテリアの3DCGの表現技術を習得することを目的とする。この課題で身につけた表現力を活かし、インテリアデザイン実習３A、３Cの授業のパース表現のレベルをあげプレゼンテーションに導入する。

到達目標

Vectorworks、Photoshopを使用して2Dと3Dで空間表現をする力を身につけ、インテリアの3DCGを実務レベルで制作できるようにすることを目標にする。自らの目標となるレベルを設け、それをクリアする計画をたて遂行できるようになる。

教育方法等

授業概要	CAD・CGの技術を利用し、自分のアイデアを表現する技術を学ぶ科目である。与えられた空間を自身がデザインした内装を３D表現し、インテリアにおける２D,３D表現の重要性を理解する。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行う。
注意点	遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の４分の３以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。

評価方法	種別	割合	備考
	課題技術	**40%**	課題の表現技術を総合的に評価する
	課題内容	**40%**	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する
	課題完成度	**10%**	課題の完成度について総合的に評価する
	平常点	**10%**	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～１５回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	ガイダンス、3D用マテリアルの作成	インテリアにおける３Ｄ表現の種類と重要性を理解し、説明出来るようにする
２回	課題①　図面の作成	３Ｄモデリング用の平面図を作ることが出来るようになる
３回	課題①　3Dの基本	３Ｄの簡易図形をモデリング出来るようになる
４回	課題①　3Dの基本	３Ｄの簡易的な家具をモデリング出来るようになる
５回	課題①　3Dのマテリアル設定	３Ｄモデリングのマテリアルの設定が出来るようになる
６回	課題①　3Dのカメラ・照明設定	３Ｄモデリングのカメラと照明の設定が出来るようになる
７回	課題①　3Dモデリング作成	自分がデザインした空間の３Ｄのモデリングのベースが出来るようになる
８回	課題①　3Dモデリング作成	photoshopを駆使しデザインした空間をリアルに表現することが出来るようになる
９回	課題②　図面の作成	インテリアデザイン実習3Aの課題の３Ｄ用の図面を作ることが出来るようになる
１０回	課題②　3Dモデリング作成	インテリアデザイン実習3Aの課題の３Ｄのモデリングのベースが出来るようになる
１１回	課題②　3Dモデリング作成	インテリアデザイン実習3Aの課題の３Ｄのモデリングが出来るようになる
１２回	課題②　3Dモデリング作成	自分でデザインした空間をCAD(3D)を使用して作図出来るようになる
１３回	プレゼンボード・ポートフォリオの作成	インテリア課題のための画像処理やレイアウトが出来るようになる
１４回	課題②　プレゼンボード作成	A2サイズのプレゼンボードにまとめるレイアウトが出来るようになる
１５回	プレゼンテーション	人にわかりやすく伝わるプレゼンテーションが出来るようになる